

## アクシデントの概要及び再発防止策（平成30年度）

| 行為別   | 概要              | 改善策    |   |
|-------|-----------------|--------|---|
|       |                 | 区分     | 内容  |
| 与薬・処方 | 薬剤の過量投与         | 手順の徹底  | ・内服薬準備を行う時は、処方箋と薬袋、そして薬の現物を双方向性で、指さし声出ししながら確認する。  |
|       | 患者名間違いによる誤投与(1) | 手順の徹底  | ・患者確認時は、患者に名前を名乗ってもらうが、名乗ってもらえない患者の場合は、リストバンドとベッドネームで患者氏名を確認する。   |
|       |                 | 手順の徹底  | ・内服介助時は、患者確認と薬ケースの名前を、指さし声出ししながら確認する。   |
|       | 患者名間違いによる誤投与(2) | 手順の徹底  | ・誤薬防止6Rの励行<br>①Right Patient（正しい患者）②Right Drug（正しい薬剤）<br>③Right Purpose（正しい目的）④Right Dose（正しい用量）<br>⑤Right Route（正しい用法）⑥Right Time（正しい時間）<br>・患者確認ルールの徹底<br>リストバンドでの患者名・生年月日等の確認・照合・患者本人にフルネームで名乗ってもらう。 |
|       |                 | その他の改善 | ・指差し呼称による確認の習慣化（指差し呼称を行うことにより、目の前の業務・手元に意識を集中させる効果がある）。<br>・今回の事例は、深夜勤務帯の業務が集中する時間帯に発生しており、業務分担の見直しなどの業務改善が必要である。   |
|       | 患者名間違いによる誤投与(3) | 手順の徹底  | ・【患者名間違いによる誤投与（2）】手順の徹底に同じ。   |
|       |                 | その他の改善 | ・通常と異なる行為が加わった際には、特に注意が必要であることを認識して行動する。  |
|       | 患者名間違いによる誤投与(4) | 手順の徹底  | ・【患者名間違いによる誤投与（2）】手順の徹底に同じ。   |
|       |                 | その他の改善 | ・深夜の業務が集中する時間帯による気持ちの焦りは、エラーを発生誘因となることを十分に認識して業務に臨む。  |
|       | 患者名間違いによる誤投与(5) | 手順の徹底  | ・患者確認のマニュアルを遵守する。   |
|       |                 | 手順の徹底  | ・名前を確認する、基本ルールを守り、習慣化する。  |
|       |                 | 手順の徹底  | ・薬剤投与時は、意識を高く持って薬を扱う。   |
|       |                 | 手順の徹底  | ・患者はどのような内服をしているのか、理解したうえで薬剤を投与する。  |
|       |                 | 手順の徹底  | ・患者の訴えをよく聞き、真意を考え、確認する行動をとる。  |
|       |                 | 手順の見直し | ・準備した配薬袋と、確認する薬袋は別の場所に置いておき、患者氏名を確認してから、内服薬の確認を行う。  |

## アクシデントの概要及び再発防止策（平成30年度）

| 行為別   | 概要                  | 改善策    |   |
|-------|---------------------|--------|---|
|       |                     | 区分     | 内容  |
| 治療・処置 | 中心静脈カテーテル留置時の上大静脈損傷 | 手順の徹底  | ・ 逆血確認できない中心静脈カテーテルは、使用しない。   |
| 配膳    | 誤配膳(1)              | 手順の徹底  | ・ 委託業者の栄養士が献立と原材料のダブルチェックを徹底する。   |
|       |                     | 手順の徹底  | ・ 最終に当院の管理栄養士が、再度、献立と加工品の原材料の確認を徹底する。   |
|       |                     | その他の改善 | ・ 委託業者において職員の新人栄養士、調理師の教育を行う。<br>(月1回研修会開催)                                   |
|       | 誤配膳(2)              | 手順の見直し | ・ 離乳食については、牛乳禁、牛乳・小麦禁、卵禁など主な除去献立について、アレルギー食材を除去し、除去したところにあらかじめ赤丸をつけた献立表を作成した。 |
|       |                     | 手順の見直し | ・ 委託業者の栄養士が作成した献立表は、必ず当院の管理栄養士が確認を行う。   |
|       |                     | 手順の徹底  | ・ 食札のアレルギー情報と現物の食事を、組膳する調理師が確認し、その後で委託業者の栄養士のダブルチェックを徹底する。                    |
| 指示    | 指示の見落とし             | 手順の徹底  | ・ 血糖測定とスライディングの指示の有無を確実に確認する。   |
|       |                     | 手順の徹底  | ・ 指示の確認は、指示を指さし呼称し、確実に確認する。   |
|       |                     | 手順の見直し | ・ 血糖測定カードに、血糖測定時刻とスライディングの有無をスタッフの誰が見ても分かるように、明確に表示する。                        |